

## ディボーション質問表

(日) 先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

(月) コリント人への手紙第二 3：1～18

1. 日々聖書を読んでいる私たちは、どのような心構えが必要だと語っていますか（1～6節）？
2. 旧約時代と新約時代の違いを語っています。新約時代に生きる私たちは何が取り除かれたのでしょうか？

(火) コリント人への手紙第二 4：1～15

1. 霊的なミニストリーを託されたパウロの持っていた品性を見つけましょう（1～6節）？
2. パウロは自分をどのような存在だと語っていますか？ また神さまはどのようにパウロを扱われましたか？ 私たちもパウロのような存在です。彼から得たものを適応してみましょう（7～15節）。

(水) コリント人への手紙第二 4：16～5：9

弱い心で苦難に直面するわけではありません。

- a) 私たちの肉体や霊に対して何と語っていますか（16節）？
- b) 私たちはどのようなものに目を向けるべきですか？ いかにして微動だにしない生き方ができるのですか？

(木) コリント人への手紙第二 5：10～21

1. 神を恐れる人とはどんな人だと語っていますか？ 自分の言葉で表現してください（10～15節）。
2. 人々を判断する正しい方法を発見してみてください（16～21節）。私たちは人とどう接しますか？

(金) コリント人への手紙第二 6：1～7：1

1. しもべとなるために、神の恵みを浪費しないコツを見つけましたか（1～10節）？ 自分はパウロのようであるだろうか？
  2. 祝福された聖いコミュニティとなるために
    - a) 信じない人との関係に対する忠告は何でしたか（14～16節前半）？
    - b) 私たちは神が側にいる体験をするために何をしなければなりませんか（17～7:1節）？
- 注意：イエス・キリストは「罪人の友だち」と呼ばれていました。どのような境界線を引くべきかよく考え、コミュニティの中でも分かち合って自分なりに消化してください。

(土) コリント人への手紙第二 7：2～16

みこころに沿った悲しみは、悔い改めをもたらします。

- a) 叱責は人に悲しみをもたらします。人を戒める際、重要なポイントをこの箇所から見つけ出してください。
- b) 悲しみには2種類あると教えています。それは何ですか。また自分が戒められる際、大切なポイントを見つけて出してください（8～16節）。